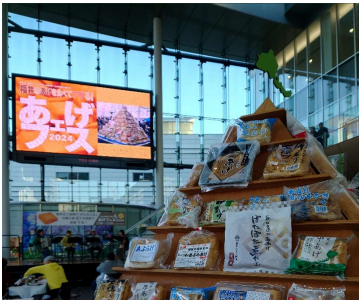


就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	社会福祉法人 つぐみ福祉会 おくえつ事業所
住 所	福井県勝山市元町3丁目5-18
電話番号	0779-88-1040

事業所番号	1810500080
管理者名	上出 かおり
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> (活動場所) ハピリン前 ハピテラス (実施日程) 令和6年11月9日～11月10日 10:00～16:00 (実施した生産活動・施設外就労の概要) ①豆乳プリン、おこわいなり、	<活動の様子>  
<目的> (地域連携活動のねらい) 地域で生産活動を行い交流することで障がいや障がい者に対する理解の機会を提供し啓発活動を行う。 (対象者へのメリット) 地域で働く場所があり、地域交流の機会を得ることで見聞を広めることができる。	
<成果> (実施した結果) 福井県を代表する豆腐屋4社と当事業所などで構成されたあげフェス実行委員会が主催で2019年から6年連続でイベントを開催できた。当法人の他事業所と協力し、あげごはん、煮あげ製造をあげフェス実行委員会から依頼されるようになった。 (得られた成果) イベントを通して、地域を代表する豆腐屋4社と協力したことで一般企業との相互理解を得た。 (課題点) 令和3年度があげフェス実行委員会の最終活動年度となっており、3年間で得たつながりを今後どのように連携を活かしていくかが課題となっている	

連携先の企業等の意見または評価

おくえつ事業所さんは、1年目は自社製品の販売、2年目は自社製品と委員会監修商品(あげごはん)の製造・販売、今年の6年目は自社製品の販売と委員会監修商品を昨年度の「あげごはん」豆腐屋4社の「煮あげたべくらべ」の製造・販売をお願いしました。つぐみ福祉会さんの他事業所の方々も協力や参加をしていただき、イベントを無事終了できました。今後もおくえつ事業所さんと他社の連携を図り、県内の豆腐業界の盛り上げていければと思います。			
連携先企業名	株式会社 カクダイ	担当者名	田辺

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	社会福祉法人 つぐみ福祉会 おくえつ事業所	事業所番号	1810500080
住 所	福井県勝山市元町3丁目5-18	管理者名	上出 かおり
電話番号	0779-88-1040	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所 つぐみ福祉会 おくえつ事業所 実施日程
令和6年4月15日 10:30 ~ 11:30
利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 専門家による衛生
診断及び衛生指導

<目的>

利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 食品加工従事者として衛生
管理についての知識を高める。
利用者にとってのメリット 衛生意識を高める事で食品加工従事者とし
て継続して業務を行える事だけでなく、作業員のリーダー的役割も担
える。

<成果>

実施した成果 衛生管理の必要性や重要性が100 %ではないが理解が来
た様子だった。
得られた成果 自身の衛生管理だけでなく、他の利用者に対してもアド
バイスする姿勢が見れた。
課題点 機器の衛生指導もして頂いたが理解が移って来ない様子だっ
た。また、日を重ねると意識が薄れていくので、定期的な指導が必要。

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 課題は多いですが衛生指導を始めたばかりなので出来ることから始める事が大切です。
また、毎日の積み重ねも大切ですので継続して衛生管理を行いましょ。う。
今後の連携強化に向けた課題 食品加工従事者全員の衛生意識の向上のため、社員に常に衛生意識を持ってもらう事が大切で
す。

連携先企業（担当者）

ホシザキ北信越株式会社川宮

利用者からの意見・評価

細菌は目に見えないこともあり、自分では衛生管理が出来ていても不十分だった事が理解できた。正しい衛生意識を持って食
品製造を行いたい。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	社会福祉法人 つぐみ福祉会おくえつ事業所
住 所	福井県勝山市元町3丁目5-18
電話番号	0779-88-1040

事業所番号	1810500080
管理者名	上出 かおり
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		80 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	50
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
		点
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(Ⅲ) 多様な働き方 (※)		
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		15 <

(Ⅳ) 支援力向上 (※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○
参加した職員が1人以上参加している		
②研修、学会等又は学会誌等において発表		○
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		○
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		○
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)		5

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計
170 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	19,620.8	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,180	人	利用者の1日の平均労働時間数	6.2	時間
-----------------------------	----------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,186,762	円	利用者に支払った賃金総額	17,373,290	円	収支	▲7,186,528	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前々年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,975,898	円	利用者に支払った賃金総額	16,542,350	円	収支	433,548	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,133,961	円	利用者に支払った賃金総額	16,491,184	円	収支	642,777	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	☐
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☒
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（5年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	☒
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	令和6年度障害者ピアサポート研修
研修講師	田中 剛志郎様 特定医療法人 わいわい工房
実施日・受講者数	12月12、13日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名	丸岡南中学校 共生社会について
実施日	5月15日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	たけふ 福祉会
実施日/参加者数	3月5日 1人
※他の事業所名	丸岡南中事業所
実施日/参加者数	3月20日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	あげふみ実行説明会
主催者名	あげふみ実行委員会
日時	10月7日
内容	各製造業者へ委員会から説明を行い拡大を目的に参加した

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	☒
⑤当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	H 30年4月1日
人事評価制度の対象職員数	3名
うち昇給・昇格を行った者	3名
当該人事評価制度の周知方法	職員会議で周知

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	☐
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☒
※受理日	令和7年3月12日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。